

## 地域防犯活動の現状と課題

### 1 仙台市内の犯罪情勢の推移 (参考資料 1 参照)

#### 刑法犯認知件数

平成 13 年をピークに毎年減少。平成 25 年は 10,220 件で、計画策定前の平成 18 年と比較した場合 39.5%減少

#### 窃盗犯認知件数 (空き巣、自転車盗、万引きなど)

平成 18 年と比較して平成 25 年は 4,324 件減少し、7,524 件

#### 知能犯認知件数 (詐欺など)

平成 18 年と比較して平成 25 年は 720 件減少し、415 件。ただし、特殊詐欺は増加傾向にあり、サイバー犯罪の被害は直近では増加している。

### 2 市民の地域防犯活動の状況 (参考資料 2 参照)

#### 仙台市内の地域防犯活動に従事しているボランティア人数 延べ 15,200 人

内 訳 防犯ボランティア団体 約 5,000 人 (平成 26 年 12 月現在)

警察が支援する自主防犯団体 団体数 99 団体 (平成 26 年 12 月)

#### 学校ボランティア防犯巡視員 6,445 人 (平成 25 年度末)

教育委員会が支援する小学校区などを単位とした防犯ボランティア  
平成 17 年度から組織化

#### 防犯協会の防犯指導隊、女性部 1,988 人 (平成 26 年 4 月 1 日)

防犯指導隊 59 隊 防犯女性部 31 部

#### 歩くボランティア 1,617 人 (平成 25 年度末)

仙台市が募集している個人が都合の良い時間に地域を、防犯意識をもってパトロールするボランティア  
平成 16 年度から募集開始

### 3 地域防犯活動の課題

- 新たな犯罪に対応する市民の防犯意識の向上
- 地域の防犯活動・ボランティア活動に従事する方の維持・拡大
- 関係機関との連携の充実